

県南広域振興局長

提出者 EC南部コーポレーション株式会社
住所 〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字慶徳71番地
氏名 代表取締役 菅 原 正 聡

(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)

地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	EC南部コーポレーション株式会社	* 整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県奥州市水沢佐倉河字慶徳71番地	* 受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	kl	* 施設番号	
自動車の使用台数	129 台		
二酸化炭素の排出の状況	別紙のとおり。		
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況			
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者	該当しない		

2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		kl
		kl
		kl

備考1 *印の欄には、記載しないこと。

- 2 エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載すること。
- 3 エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。
- 4 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 5 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。（A4）



別紙 その3（自動車用）
1 二酸化炭素の排出の状況

自動車関係の二酸化炭素排出量（年度）

自動車			二酸化炭素の排出		燃料使用 量対前年 度比(%)
燃料別	保有台数	燃料使用量 (A)	排出係数 (B)	排出量 (A×B)	
ガソリン	91 (25)	100,954 ℓ	2.29 kg-CO ₂ /ℓ	231,197 kg-CO ₂	93.5
軽油	37 ()	491,061 ℓ	2.62 kg-CO ₂ /ℓ	1,286,318 kg-CO ₂	123.6
LPG	()	kg	2.99 kg-CO ₂ /kg	kg-CO ₂	
電気		kWh	0.477 kg-CO ₂ /kWh	kg-CO ₂	
その他	()		kg-CO ₂ /()	kg-CO ₂	
合計	128 (25)			1,517,515 kg-CO ₂	117.8

備考 1 保有台数欄の（ ）には、ハイブリッド車の台数（内数）を記載してください。
2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令（平成11年
政令第143号）の第3条の規定により算定してください。

2 地球温暖化対策計画の達成状況

【目標値の達成状況(進捗状況)】
全体としては前年度に比べて排出量が増えてしまいました。要因としては、ダンプ等の大型車両の稼働が例年に比べて増えたことが挙げられます。ガソリン車の保有台数は増えましたが、そのうち1台はハイブリッド車だったこともあり、ガソリン車の排出量は前年度より削減できました。来年度は軽油車の燃費を改善することを課題として、引き続き削減に努めます。

【具体的な取組状況】
1.アイドリングストップを実施する
2.用途に合わせた大きさの車両を導入する
3.交通の状況に応じ出来るだけ速度変化の少ない安全運転をする
4.遠距離の現場に行く際はなるべく乗合いで通勤する
5.遠距離通勤は最短距離を心がける。若しくは宿泊を増やして通勤を削減する

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

3 その他の地球温暖化の対策に関する事項

1.照明設備の適正管理
①昼休みは一斉消灯
②残業、休日出勤時は部分点灯(18時戸締りの徹底)
③フロアの電球は全てLEDライトを使う
2.紙・ダンボール・雑誌・ガラス瓶・空缶・ペットボトルなどは分別回収を徹底する

3.紙使用量の削減
①使用済みの用紙の裏紙の再利用
②両面コピーの徹底
③会議資料のコピー削減